

# 紛らわしい語の識別(1)

## 付属語の意味・用法の識別

### 助動詞「れる・られる」の識別

- ① 他から動作を受けることを表し、「(.)……に(.)……される」といえる。↓受け身  
 例 母に叱られる。≡母に「叱る」ことをされる。「叱る」動作を受ける
- ② あることができることを表し、「……できる」といえる。↓可能  
 例 このシャツはまだ着られる。≡まだ「着る」ことができる。  
 ※ラ行可能動詞との見分け方：「れる」を「ナイ」に置き換えられれば助動詞。  
 例 乗れる ↓×乗ナイ ↓「乗れる」で一語の可能動詞。
- ③ 動作主への敬意を表し、「お(.)……になる」「……なれる」といえる。  
 ↓尊敬  
 例 先生が本を読まれる。≡先生が本をお読みになる。  
 ④ 自然とその状態になることを表し、「自然と」を補える。↓自発  
 例 昔のことがしのばれる。≡昔のことが自然としのばれる。

問1 次の——線部の「られる」と同じ意味・用法のものを後から一つ選び、記

号で答えなさい。

〔 栃木 〕

- ・元気な声であいさつをして先生からほめられる。
- ア 雄大な山々が真つ赤な夕日に染められる。
- イ 私は好き嫌いがなくなっても食べられる。
- ウ 来週に控えた運動会の天気が案じられる。
- エ 大学の先生が私たちの中学校に来られる。

問2 次の——線部の「れ」と同じ意味で用いられているものを後から一つ選び、記

号で答えなさい。

〔 新潟 〕

- ・夕暮れ時の風に吹かれて、稲穂が揺れているの見える。
- ア 先週の土曜日に秋の運動会が開かれました。
- イ 子どもの頃がなつかしく思い出されました。
- ウ 校長先生が朝会で全校生徒に話されました。
- エ 海の青さを見ると夏の到来が待たれました。

### 助動詞「ようだ(ようにです)」の識別

- ① 根拠に基づいて推し量り、「たぶん」を補える。↓推定  
 例 雨が降るようだ。≡たぶん雨が降るようだ。
- ② 物事を何かたとえていい、「まるで」を補える。↓比喩  
 例 ライオンのように勇ましい。≡まるでライオンのように勇ましい。  
 ③ 具体的な例を示し、「例えば」を補える。↓例示  
 例 ライオンのような野生動物を保護する。  
 ≡例えばライオンのような野生動物を保護する。
- ④ 「ように」の形で、「……ために」と置き換えられる。↓目的  
 例 忘れないようにメモする。≡忘れないためにメモする。
- ⑤ 「ように」の形で文末に用い、「……たい」「……してほしい」と言える。↓願望  
 例 晴れますように。≡晴れてほしい。

問3 次の——線部の「ような」と同じ意味・用法のものを後から一つ選び、記

号で答えなさい。

〔 岩手 〕

- ・日本は石油や鉄鉱石のような天然資源に乏しい。
- ア 東京のような大都市には多くの人間が集まってくる。
- イ 序盤で大きくリードしたので、勝ったようなものだ。
- ウ 指先から背筋に向かって電気のようなものが走った。
- エ 彼はもう二度とこの場所には来ないような気がする。

問4 次の——線部の「ように」と同じ意味・用法のものを後から一つ選び、記

号で答えなさい。

〔 京都 〕

- ・一幅の絵のように鮮やかに描写している。
- ア どうか、明日の試合で勝てますように。
- イ 今夜の星は、まるで宝石のように美しい。
- ウ この空の様子だと、間もなく雨が降るように思う。
- エ 約束の時間に遅れないように、余裕をもって出発した。

■助動詞「う・よう」の識別

① 想像・予想を表し、「たぶん……だろう」と言い換えられる。↓推量

例 明日は晴れよう。⇨たぶん晴れるだろう。

② 動作の主体が話し手だけで、何かをしようとする気持ちを表し、「……つもりだ」と言い換えられる。↓意志

例 明日は早く起きよう。⇨明日は早く起きるつもりだ。

③ 他者に対し何かをしようとする誘い、「一緒に」を補える。↓勧誘

例 みんなで掃除をしよう。⇨みんなで一緒に掃除をしよう。

◇助動詞「よう」「ようだ」の接続

・助動詞「う・よう」：用言や助動詞の未然形に接続。

例 明日は晴れよう。↓「晴れる」の未然形+助動詞「よう」

・助動詞「ようだ」：用言や助動詞の連体形などに接続。

例 明日は晴れるようだ。↓「晴れる」の連体形+助動詞「ようだ」

問5 次の——線部の「よう」と意味や働きが同じ「よう」を含む文を後から一つ選び、記号で答えなさい。

〔 〕 〈愛知〉 〔 〕

・遠くの空は明るく青かったので、雨がそう長く降っていようとは思われなかった。

ア もうすぐ彼は帰ってくるはずだから、待っていよう。

イ 夕食の用意ができた。さあ、食べよう。

ウ この本を読めばだれでも容易に理解できよう。

エ 家族で再びこの山を訪れようと思った。

問6 次の——線部の「よう」と意味や働きが同じ「よう」を含む文を後から一つ選び、記号で答えなさい。

〔 〕 〈滋賀〉 〔 〕

・日常生活のなかに求められる「変化」の妙味は「旅」に尽きよう。

ア 太郎さん、明日は一緒にテニスをしよう。

イ 必ずやこの理想が実現する 때가来よう。

ウ ついに希望がかなうとはまるで夢のよう。

エ やっと宿題が終わったのですぐに寝よう。

■助動詞「た」の識別

① 物事が既に終わったことを表し、「今」を補うことができない。↓過去

例 昨日、公園に行った。↓×今、昨日、公園に行った。

② 物事が終了して間もないことを表し、「今……ばかりだ」を補える。↓完了

例 やっと宿題が終わった。⇨今やっと宿題が終わったばかりだ。

③ ある状態が続いていることを表し、「……ている(である)」と置き換えられる。↓存続

例 白く塗られた壁。⇨白く塗られている壁。

④ 思い出したり確認したりする意味を表し、「そっぴいえは」を補える。↓想起

例 明日は休みだったね。⇨そっぴいえは明日は休みだったね。

問7 次の——線部の「た」と、同じ意味(働き)で用いられている「た」を含む文を後から一つ選び、記号で答えなさい。

〔 〕 〈埼玉〉 〔 〕

・日当たりのよい、南に面した部屋でくつろぐ。

ア さつき友人に会ったばかりだ。

イ 明日は開校記念日だったね。

ウ 汚れた手をよく洗う。

エ 昨日映画を見た。

問8 次の——線部の語のうち、用法・働きが他の三つと異なるものを一つ選び、記号で答えなさい。

〔 〕 〈三重〉 〔 〕

ア 五年前までプロ野球選手だった人に会う。

イ 楽しかった修学旅行を思い出す。

ウ 先日の遠足で撮影した写真を飾る。

エ 部屋の壁にかかった絵を見る。

問9 次の——線部の「た」と、同じ意味・用法のものを後から一つ選び、記号で答えなさい。

〔 〕

・駅前のビルがようやく完成した。

ア 昨日はとても寒かった。

イ 作品は倉庫にしまわれたままだ。

ウ 当番は山田さんだったかな。

エ 展覧会に出す絵を描き上げた。